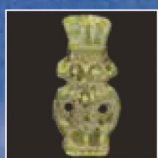




WASEDA University

エジプト 文化展

早大隊の調査から辿る



Egyptian culture exhibition

2023
7・4^火 ▶▶ 11・12^日

●時間／午前 9:00 ～ 午後 4:30
●休館日／月曜日(休日の場合は翌日)

本庄早稲田の杜ミュージアム

早稲田大学展示室 早稲田大学本庄キャンパス93号館1階

●主催／早稲田大学文化企画課考古資料館

●後援／一般社団法人日本エジプト考古学研究所、
東日本国際大学エジプト考古学研究所、株式会社アケト

◆お問い合わせ ☎ 0495-71-6878 ✉ hwmm@city.honjo.lg.jp

🌐 <https://www.hwmm.jp/>

◆早稲田大学考古資料館 ☎ 0495-24-1081 ✉ wasedakouko@list.waseda.jp

🌐 <https://www.waseda.jp/culture>

本展覧会は、寄付者の皆様から「早稲田文化募金」を通じご支援を受けています。

🌐 https://kifu.waseda.jp/contribution/w_culture

1966(昭和41)年9月、吉村作治氏を学生隊長とする5人の学部生は、兵庫の相生港からタンカー「東海丸」に乗ってエジプトに向かいました。その後、合流した川村喜一早稲田大学講師(当時)とともに、ナイル川流域の遺跡を北から南へくまなくジェネラルサーベイ(踏査)しました。これが早稲田大学の、さらには日本のエジプト考古学の礎となったのです。そして、念願の調査権をエジプト考古庁から取得した1971(昭和46)年、アジア人で初となるエジプト発掘が実現しました。その最初の発掘地となったのが、マルカタ南遺跡です。本学(本庄キャンパス)には、ジェネラルサーベイとマルカタ南遺跡の資料が保管されています。1980年代までは「分配制度」があり、エジプト政府の許可のもと、出土品の一部を研究のために持ち帰ることができました。本展覧会では、これら貴重な資料を用いて、古代エジプト文化をさまざまな視点から紹介いたします。



特別講演会

「私のエジプト調査60年」

講師／吉村作治

(早稲田大学名誉教授・東日本国際大学総長)

日時／10月14日(土)14:00～15:30

会場／本庄早稲田の杜ミュージアム

(早稲田大学本庄キャンパス93号館)3階レクチャールーム1

定員／100名(事前申込必要・先着順) 受講料：無料
当日、吉村作治著書・エジプト関連グッズの販売あり

※申込:9月8日(金)午前9時から 以下のいずれかの方法にて

①電話(0495-71-6878)

②メール(hwmm@city.honjo.lg.jp)メール本文に受講者名及び電話番号を記載

③本庄早稲田の杜ミュージアム窓口

お問い合わせ

本庄早稲田の杜ミュージアム

〒367-0035 埼玉県本庄市西富田1011

TEL:0495-71-6878

Website: <https://www.hwmm.jp> E-mail: hwmm@city.honjo.lg.jp

- アクセス
- ◆ JR 上越・北陸新幹線 本庄早稲田駅より徒歩約3分
 - ◆ JR 高崎線 本庄駅南口 から はにぼんシャトル(所要時間13分)
「本庄早稲田駅北口」下車徒歩5分 または 本庄南口からタクシー10分
 - ◆ 車 関越自動車道 本庄児玉ICから5分 無料駐車場あり

